

令和6年度 学校安全優良校推薦資料

推薦者名称

名古屋市教育委員会 教育長 坪田知広

【推薦理由】

田光中学校は、正門にカメラ機能付きインターホンを設置し、来校者を確認してから入校を許可する基本的な防犯対策はなおのこと、毎年度当初には防犯・防災体制の確認を全教職員で行っている。

生徒に対しては、薬物乱用防止教室や思春期セミナー、AEDと心肺蘇生法の講習会など、外部の専門家から生活安全につながる内容を学ぶ機会を設け、安全に対する意識の向上に努めている。

さらに、生徒が情報化社会で身の安全を守りながら生活していけるように、情報モラル教育の一環として、SNSの危険性を学ぶサイバー犯罪防止教室を行っている。

上記のような取り組みが認められ、「本市学校保健・安全活動優良校」として受賞している。このように、学校安全・学校保健の推進に向けて取り組んでいる実績は評価でき、推薦に値するものである。

ふりがな 学校(園)名	なごやしりつたこうちゅうがっこう 名古屋市立田光中学校		
所在地	〒467-0853 名古屋市瑞穂区内浜町5番16号		
ふりがな 校(園)長名	やまぐち たかし 山口 貴志	電話番号	052-821-8201
メールアドレス	tako-j@nagoya-c.ed.jp	ファックス番号	052-821-2725

1 学校(園)の概要（人数及び学級数は、令和6年5月1日現在）

教職員数	28人				
学級数	10学級				
幼児児童生徒数	260人				
管理下の 重大事故		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	死亡事故	0件	0件	0件	0件
	障害事故	0件	0件	0件	0件
過去の 表彰受賞歴	令和4年度	名古屋市学校保健・安全活動奨励賞			
	令和5年度	名古屋市学校保健・安全活動優良校			
	令和5年度	名古屋市歯科衛生優良校			

2 学校安全に関する特色ある取組や研究実践

生徒の安全に対する意識を高めるとともに、他者の安全にも気を配ることができる力を身に付けさせることを目指している。その一環として、この3年間毎年、日本赤十字社より指導員を招き、AEDの使用方法や心肺蘇生法の講習会を2年生生徒対象に実施している。日本赤十字社愛知県支部からAED・心肺蘇生訓練人形を17台ほど借り、生徒全員が実際に方法を体験しながら学ぶことができるようにしている。また、日本赤十字社指導員には教職員向けの現職教育も行っている。

3 学校安全に関する取組

(1) 安全教育について

資料No.7・8・9・10・14

5月に地震や火災発生時での身の守り方や行動の仕方、避難経路の確認等の避難訓練、9月に災害時に保護者へ生徒を引き渡す防災訓練を行っている。

外部から専門家を招き、違法薬物の危険性について啓発する薬物乱用防止教室や、自分の心と体を守るための思春期セミナー、SNSトラブルを未然に防止して身の安全を守るためのサイバー犯罪防止教室を行っている。「保健だより」に薬物乱用の危険性や思春期セミナーの内容を掲載して保護者へ配付し、家庭の意識啓発も行っている。

(2) 安全管理について

資料No.4・5・6・11

年度当初の職員会議において、防犯対策や防災計画の周知徹底と情報交換を行い、共通理解を図っている。特に事故の未然防止に向け、配慮を必要とする生徒については、会議を設定して情報共有を行い、どの教職員も対応できるようにしている。健康上の配慮を必要とする生徒においても情報共有をし、健康被害が発生しないように細心の注意を払っている。

来校者の身元を明らかにするためにカメラ付きインターホンを入校時に設置し、安全確認後に来校者を入校させるようにしている。また、校内5か所に防犯カメラを設置して、カメラの映像を職員室のテレビに映し出し、非常事態の早期発見に役立てている。

安全点検において、扉・窓の破損状況など様々な個所の点検を定期的に行い、対応必要状況（職員本人・業務士・業者委託）の確認を行うようにしている。火災防止のため、防火対策チェック表を作成し、消防用設備や電気器具等の点検を行っている。

(3) 家庭・地域等との連携について

資料No.12

年2回、中学校ブロックいじめ・問題行動防止対策連絡会議を開催している。会議には、小中学校の保護者や地域の代表者、警察、区役所、子ども応援委員会SC、小中学校教員が参加し、児童生徒や学区の様子、警察・区役所の取り組みなどの情報交換を行っている。

交通安全活動として、保護者による年3回の学区のパトロールと、年1回のあいさつ運動を兼ねた登校見守りを行っている。また、毎月4日と15日には、415（よいこ）の日と称して、地域の方が生徒の登校時に校門であいさつ運動を兼ねた登校見守りを行っている。

(4) その他特筆すべき内容

資料No.13

学校保健・安全委員会を2月に行っている。会議には、学校医（内科、眼科、耳鼻科）、学校歯科医、学校薬剤師、PTA代表、教員が参加し、健康・安全に関する情報交換を行っている。その中で、病気・怪我の状況を説明し、学校医、学校歯科医、学校薬剤師から、健康に安全に生活を送るために必要なことを、ご指導をいただいている。